

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院肝疾患相談センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族が診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2011 年 4 月 1 日～2025 年 8 月 31 日の間に、肝疾患に関する相談のために虎の門病院肝疾患相談センターを利用された方

【研究課題名】

肝疾患患者の受療促進と支援の向上に関する検討

【研究の目的・背景】

《目的》

当院に肝疾患相談センターを設置して 10 年以上になります。この間ウイルス性肝炎の治療法は大きく変化し、内服薬でコントロールできる時代になりました。しかしこの高齢化社会において、日常診療の中では十分に理解しないまま治療に進んでしまう方や理解が乏しいために治療の機会を逃している患者さんも多くおられます。私たちがウイルス性肝炎診療にどのように貢献し、また今後どのような問題点を克服するべきかについて、これまでの実績を基に検証することで、肝疾患患者さんとそのご家族が安心して治療に臨めるよう支援の向上をはかります。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020 年 11 月 24 日～2030 年 12 月 31 日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 肝疾患相談センター 寺本いずみのもと研究終了後永年保管いたします。

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、既往歴、治療法、治療経過など電話相談や面談で得られた情報

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 肝臓内科 瀬崎ひとみ

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2030年3月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 肝臓内科 瀬崎ひとみ

電話 03-3588-1111(代表)